

# 宮城県内企業 の障害者雇用の取組をサポート！ / 企業ニーズに合わせた伴走型支援 障害者短期離職防止促進事業

月1回以上の  
訪問支援  
(オンライン含む)

利用無料  
(令和8年度内)

募集締切  
5/23(土)



障害者雇用を進めたい想いのある企業様に対し、  
採用前の受け入れ準備から、採用後の定着支援体制づくりまで、  
月1回以上の訪問やオンラインでのご支援を行います。  
長く安定して働くことを目指した「短期離職防止」のための事業です。

障害者雇用率が上がることは知っているけど…

こんなお悩みありませんか？



- 何から始めたらいいかわからない
- どこに相談したらいいかわからない
- どんな仕事を用意したらいいのかわからない
- 障害のある人と共に働くための工夫を知りたい
- 採用する際のポイントを知りたい

## <申込み資格>

- (1)宮城県内に本社を有する事業者であること。
- (2)申込日現在の従業員数が37人以上であること。

従業員数が37人以上であることについて:

令和8年7月1日に障害者の法定雇用率の引き上げとともに、  
対象事業主の範囲が現状の「40.0人以上」から「37.5人以上」と  
拡大することを踏まえたものです。

応募に関する詳細は、同封の募集要綱をご確認ください。

受託事業者

株式会社チャレンジドジャパン



宮城県に本社を置き、県内4か所（全国23か所）の  
就労支援事業所を運営。

地域での障害のある方々への就労支援の実績多数。  
令和7年度も本事業を受託し、企業支援を実施。

HP : <https://ch-j.co.jp/>



## お申し込み お問い合わせ

株式会社チャレンジドジャパン ☎022-385-5778 cjcons@ch-j.jp

<https://syougaiyou-tankirisyokuboushi.pref.miyagi.jp/>

※本事業は株式会社チャレンジドジャパンが宮城県より受託し、運営しています

# 支援事例紹介

令和7年度の支援事例の一部をご紹介します。  
詳細は事業ホームページ「取り組み事例」にてご覧いただけます。



## STEP 1

### 社員向け研修

新規雇用の受入れに向け、雇用制度そのものへの理解を深める基礎研修を実施。

加えて、特に精神・発達障害の特性に焦点を当てた理解促進と、現場で必要となる具体的な対応方法のポイント習得に注力。事業受託者による実務的な解説を組み合わせ、全社的な受入れ体制の整備を図った。

## STEP 2

### 体験実習の受け入れ

採用予定の部署として「障害のある社員と共に働くイメージ」をつかんだ上で業務の選定等を行っていきたいとの考えの下、採用を前提としない「お試し実習」を実施。

実習の中身やタイムスケジュールについては事前に企業と事業受託者にて相談し、当日も事業受託者がサポートのため実習に同席した。



## STEP 3

### 支援者向け企業見学会

採用経験のない部署でも雇用を広げていくにあたり、受け入れ部署側の理解や「心の準備」も重要と考えていた。

地域の就労支援関係機関の支援者向けに職場見学会を実施し、職場環境や業務内容を支援者視点でアセスメントした上で、マッチングが想定される求職者と繋げていくというステップを採用フローの中に組み込んだ。

## STEP 4

### 求職者向け企業説明会

地域の合同面接会に参加するにあたり、事前にオンラインでの説明会を実施。

求める人材や職種等について事前発信を行ったことで、その情報を踏まえた上で応募される方が増えた。面接会の限られた時間内で都度求人詳細の説明をする時間も省略することができ、これまでより多くの求職者と話すことができた。

